
Windows7インストール手順書
(SCシリーズ WindowsVista モデル - アップグレード)

■はじめに

この手順書はSCシリーズWindowsVistaモデルを WindowsVistaからWindows7へ変更する手順を説明しています。Windows7のインストールを行う前に下記【注意事項】をよくお読みになり、事前にバックアップを行った上で作業を行ってください。

このインストール手順書はWindows7 HomePremium(32bit)用として作成されており、エディションによっては、操作が若干異なることがあります。

■注意事項

- ・ Windows7のインストールを行う際、データが消失してしまう可能性があるため、お客様の作成されたデータなどは、必ずバックアップを行った上で作業を行ってください。
- ・ Windows7へアップグレードを行った場合、アップグレード前に使用できた機能が使用できない場合があります。また、Windows7で提供されるすべての機能が、そのままお使いいただけることを保証するものではありません。
- ・ Windows7へのインストール中はインターネットへの接続ができません。必要なドライバなどはインストール前にダウンロードする必要があります。
- ・ いままでWindowsVista上で動作していたソフトウェアがWindows7上で動作しない場合があります。
- ・ 弊社サービスセンターでのWindows7へのOS変更サービスは行っておりません。また、WindowsVistaへの復元を弊社サービスセンターへご依頼いただいた場合、有償修理扱いとなり、所定の費用が発生いたします。あらかじめご了承ください。

■Windows7のインストールに必要な機器について

Windows7のインストールを行うためには以下の機器が必要となります。

- ・ Windows7 OSのDVD-ROM
別途ご購入いただくか、Windows7優待アップグレードキャンペーンにて送付されたものとなります。
- ・ DVDが読み書き可能な外付け光学ドライブ（USB接続のもの）
OSのインストールに必要となります。
また、「緊急復旧CD」を作成する場合に必要となります。
- ・ 外付けUSBメモリ／ハードディスクなど
お客様のデータのバックアップを行うために必要となります。
本体に標準添付されているプログラムだけで1GB程度の容量が必要なため、できるだけ大きな容量のものをご準備ください。
「Windows転送ツール」を使用することで必要な容量が表示されます。
下記【データのバックアップ】項目をご参照ください。

■Windows7へアップグレードを行う前に必要な作業

【データのバックアップ】

1. お客様が作成されたデータを「Windows転送ツール」を使用してバックアップを行います。
本体のDVDドライブに「Windows7 OSのDVD-ROM」を挿入します。

※以下の説明はDVDドライブが、Eドライブと認識されているものとします。

2. 「自動再生」画面が表示されますので、「フォルダを開く」をダブルクリックします。
3. 「support」→「migwiz」の順にフォルダを開き、「migsetup」をダブルクリックします。(環境によっては「migsetup.exe」と表示される場合があります。)
4. 「ユーザー アカウント制御」画面が表示されますので、「続行(C)」をクリックします。
5. 「Windows 転送ツール」画面が表示されますので「次へ(N)」をクリックします。
6. 「外付けハード ディスクまたは USB フラッシュ ドライブ」を選択します。
7. 「→これは今までのコンピューターです」を選択します。
8. 「転送できる内容を確認しています…」画面が表示されますので、そのままお待ちください。
9. 「このコンピューターから転送する内容を選択します」画面が表示されます。コピーするのに必要な容量が表示されます。
「外付けUSBメモリ／ハードディスク」などの空き容量が不足する場合、右上の「X」をクリックし、作業を中断してください。
問題がない場合、「外付けUSBメモリ／ハードディスク」を接続し、「次へ(N)」をクリックします。

※「c:¥KJS」以下のデータが自動的に保存される設定になっています。
「c:¥KJS」以下のデータはWindows7インストール後も必要となりますので、必ずコピーする設定にしてください。

10. 「転送するファイルおよび設定を保存します」画面が表示されます。
「パスワード」を入力せずに「保存(S)」をクリックします。
11. 「転送ツールの保存先」が表示されますので、「外付けUSBメモリ／ハードディスク」を選択し、「保存(S)」をクリックします。

※標準の保存名は「Windows 転送ツール - 今までのコンピューターの項目」となります。
12. 保存が完了すると「転送のためのファイルと設定が保存されました。」画面が表示されます。「次へ(N)」をクリックしてください。
13. 「転送ファイルが作成されました」画面が表示されますので、「次へ(N)」をクリックしてください。
14. 「このコンピューター上でのWindows 転送ツールの処理は完了しました。」画面が表示されますので「閉じる」をクリックします。
15. 「Windows 転送ツール」でコピーされなかったデータがある場合、「外付けUSBメモリ／ハードディスク」へバックアップを行ってください。
特に重要なデータは「Windows 転送ツール」でバックアップされた場合でも、バックアップをしておくことをお勧めします。
16. バックアップを行った「外付けUSBメモリ／ハードディスク」はWindows7の

インストール中は接続しないでください。
バックアップを行ったデータが消失する恐れがあります。

【バックアップしたデータについて】

アップグレードインストール時は環境が自動的に引き継がれるため、バックアップしたデータの復元を行う必要はありません。万が一のためバックアップしたデータは別途、保存しておくことをお勧めいたします。

Windows7へOS変更後、手動でデータを復元する際は以下の手順にて復元を行います。

1. バックアップを行った「外付けUSBメモリ／ハードディスク」を本体に接続します。
2. 「外付けUSBメモリ／ハードディスク」内にある「Windows 転送ツール - 今までのコンピューターの項目」をダブルクリックします。

※「Windows 転送ツール - 今までのコンピューターの項目」以外の名前で保存した場合、保存したファイルをダブルクリックします。

3. 「Windows 転送ツール」の画面が表示されますので、復元される内容を確認の上「転送(T)」をクリックします。
4. 復元が完了すると「転送が完了しました」画面が表示されます。「転送された内容」および「インストールすべき内容」が表示されますので内容を確認後「閉じる」をクリックします
5. 「転送を完了するには、コンピューターを再起動してください」画面が表示されますので、「今すぐ再起動する」をクリックします。

【Windows7ドライバのダウンロード】

1. 弊社サポートページからWindows7対応ドライバのダウンロードを行います。
<http://www.kjs-j.com/go/support/win7drv/>
2. ダウンロードしたファイルは「圧縮 (ZIP形式) フォルダ」形式のため、「圧縮フォルダの展開ウィザード」または他のツールを使用して展開を行います。

本書では「d:\win7drv」に展開されているものとして説明しております。

※ダウンロード直後のファイルは、ファイルへのアクセスがブロックされる設定になっていることがあります。「ブロックの解除」が行われていない場合、各種警告メッセージが表示され、意図しない動きをする場合があります。

「ブロックの解除方法」は以下の通りです。

1. ダウンロードしたファイルを右クリックし、「プロパティ(R)」を選択します。
2. 「全般」タブの一番下に「セキュリティ:」項目がある場合、「ブロックの解除」ボタンをクリックします。項目がない場合、ブロックの解除はすでに行われています。
3. 「OK」ボタンを押し、ウィンドウを閉じます。

【注意】ドライバの復元先に「ローカルディスク(C)」を選択しないでください。OSのインストール時、現在使用中のOSとともにデータが削除され、ドライバのインストールが行えません。

「圧縮フォルダの展開ウィザード」を使用した展開方法は以下の通りです。

1. ダウンロードしたファイルを右クリックし、「すべて展開(T)...」を選択します。

2. 「ファイルを下のフォルダに展開する(F):」に「d:\win7drv」と入力し、「展開(E)」をクリックします。

【Windows Updateの実施】

Windows7へアップグレードするために必要な更新プログラムが配布されている可能性があるため、Windows Updateを実施し、最新の状態にした状態でWindows7へアップグレードすることをお勧めいたします。

【一部ドライバのアンインストール】

一部のドライバはWindows7と互換性がないため、事前にアンインストールする必要があります。

なお、ドライバのアンインストールを行うと、一部機能が動作しないことがあります。これは一時的なものですべての作業が完了すると再び使用することができますようになります。

ただし、Windows7で提供されるすべての機能が、そのままお使いいただけることを保証するものではありません。

・サウンドドライバのアンインストール

1. 「Windows」ボタン→「スタートメニュー」→「コントロールパネル」にある「プログラムのアンインストール」をクリックします。
2. 「Realtek High Definition Audio Driver」をダブルクリックします。
3. 「ユーザー アカウント制御」画面が表示されますので、「続行(C)」をクリックします。
4. 「選択したアプリケーション、およびすべての機能を完全に削除しますか？」画面が表示されますので、「はい(Y)」をクリックします。
5. アンインストールが行われます。しばらくお待ちください。
6. 「アンインストールの完了」画面が表示されますので、「はい、今すぐコンピュータを再起動します。」が選択されていることを確認し、「完了」をクリックします。

・カメラドライバのアンインストール

1. 「Windows」ボタン→「スタートメニュー」→「コントロールパネル」にある「プログラムのアンインストール」をクリックします。
2. 「USB Video Device」をダブルクリックします。
3. 「ユーザー アカウント制御」画面が表示されますので、「続行(C)」をクリックします。
4. 「選択したアプリケーション、およびすべての機能を完全に削除しますか？」画面が表示されますので、「はい(Y)」をクリックします。
5. アンインストールが行われます。しばらくお待ちください。
6. 「アンインストールの完了」画面が表示されますので、「完了」をクリックします。

・メディアスロットドライバのアンインストール

1. 「Windows」ボタン→「スタートメニュー」→「コントロールパネル」にある「プログラムのアンインストール」をクリックします。
2. 「USB 2.0 Card Reader」をダブルクリックします。
3. 「ユーザー アカウント制御」画面が表示されますので、「続行(C)」をクリックします。

4. 「Do you want to completely remove the selected application and all of its features?」画面が表示されますので、「OK」をクリックします。
 5. アンインストールが行われます。しばらくお待ちください。
 6. 「USB 2.0 Card Reader Software Uninstall Finish!」画面が表示されますので、「OK」をクリックします。
- ・タッチパッドドライバのアンインストール
1. 「Windows」ボタン→「スタートメニュー」→「コントロールパネル」にある「プログラムのアンインストール」をクリックします。
 2. 「Synaptics Pointing Device Driver」をダブルクリックします。
 3. 「ユーザー アカウント制御」画面が表示されますので、「続行(C)」をクリックします。
 4. 「Synaptics ポインティングデバイスソフトウェアを削除した後、（以下省略）」画面が表示されますので、「OK」をクリックします。
 5. 「開いているアプリケーションをすべて終了して（以下省略）」画面が表示されますので、「OK」をクリックします。
 6. スタートメニューよりコンピュータの再起動を行います。
- ・タッチスクリーンドライバのアンインストール
1. 「Windows」ボタン→「スタートメニュー」→「コントロールパネル」にある「プログラムのアンインストール」をクリックします。
 2. 「PenMount Resistive Digitizer Driver（以下省略）」をダブルクリックします。
 3. 「ユーザー アカウント制御」画面が表示されますので、「続行(C)」をクリックします。
 4. 「Are you sure want to completely remove（以下省略）」画面が表示されますので、「はい(Y)」をクリックします。
 5. 「PenMount Resistive Digitizer Driver（以下省略）」画面が表示されますので、「OK」をクリックします。
 6. コンピュータが自動的に再起動します。
- ・Bluetoothドライバのアンインストール(Bluetooth 搭載モデルのみ)
1. 「Windows」ボタン→「スタートメニュー」→「コントロールパネル」にある「プログラムのアンインストール」をクリックします。
 2. 「Bluesoleil 5.（以下省略）」をダブルクリックします。
 3. 「Bluesoleil（省略）をアンインストールしますか?」画面が表示されますので、「はい(Y)」をクリックします。
 4. 「ユーザー アカウント制御」画面が表示されますので、「許可(A)」をクリックします。
 5. アンインストールが行われます。アンインストールが終了すると「プログラムのアンインストール」画面に戻ります。
- ・KJS Utilitiesのアンインストール

1. 「Windows」 ボタン→「スタートメニュー」→「コントロールパネル」にある「プログラムのアンインストール」をクリックします。
2. 「KJS Utilities（以下省略）」をダブルクリックします。
3. 「ユーザー アカウント制御」画面が表示されますので、「続行(C)」をクリックします。
4. 「Do you want to completely remove the selected application and all of its features?」画面が表示されますので、「はい(Y)」をクリックします。
5. 「Maintenance Complete」画面が表示されます。「Yes, I want to restart my computer now.」が選択されていることを確認し、「Finish」をクリックします。

【アプリケーションソフトの対応】

- ・ アンチウイルスソフトのアンインストール／アップデート
一部のアンチウイルスソフトウェアはWindows7と互換性がない場合があります。アンチウイルスソフトウェアはあらかじめアンインストールいただくか、Windows7対応版へアップデート後、インストールを行ってください。
※マカフィーインターネットセキュリティスイートをご使用中の場合、マカフィー・セキュリティセンターのバージョンが9.11.109以上になっていることをご確認ください。
- ・ StationMobile5のアンインストール（TVチューナ搭載モデルのみ）
標準でバンドルされております「StationMobile5」はWindows7と互換性がないためアンインストールする必要があります。
Windows7インストール後、Windows7対応版をインストールします。
 1. 「Windows」 ボタン→「スタートメニュー」→「コントロールパネル」にある「プログラムのアンインストール」をクリックします。
 2. 「StationMobile5」をダブルクリックします。
 3. 「ユーザー アカウント制御」画面が表示されますので、「続行(C)」をクリックします。
 4. 「選択したアプリケーション、およびすべての機能を完全に削除しますか?」画面が表示されますので、「OK」をクリックします。
 5. アンインストールが行われます。しばらくお待ちください。
 6. 「アンインストール完了」画面が表示されますので、「完了」をクリックします。
- ・ ebi. BookReader3Jの電子書籍のバックアップ
OS変更後は別の端末と認識してしまうため、購入した書籍が読めなくなります。購入した書籍はトランクルーム（50冊まで無料）を使用してバックアップを行ってください。
OS変更時の注意事項などは下記をご参照ください。
<http://www.ebookjapan.jp/ebj/reader/windows/>

■Windows7のインストール（アップグレード インストール）

【OSのインストール】

1. WindowsVistaを起動し、デスクトップが表示されている状態で、外付け光学ドライブを本体に接続し、「Windows7 OSのDVD-ROM」を挿入します。
USBメモリやSDカードなどは、すべて取り外してください。
2. 「自動再生」画面が表示されますので、「setup.exeの実行」をダブル

クリックします。

3. 「ユーザー アカウント制御」画面が表示されますので、「続行(C)」をクリックします。
4. 画面が切り替わりますので、「今すぐインストール(I)」をクリックします。
5. 「インストールの重要な更新プログラムを取得」画面が表示されます。「最新のインストールの更新プログラムを取得しない(D)」をクリックします。
6. 「ライセンス条項をお読みください」画面が表示されますので、内容を確認の上「同意します(A)」のチェックボックスをクリックし、「次へ(N)」をクリックします。
7. 「インストールの種類」画面が表示されますので、「アップグレード(U)」をクリックします。
8. 「Windowsのインストール中...」が表示されます。
OSのインストールが完了するまで90分~120分ほどかかります。
そのままお待ちください。

インストールに問題が見つかった場合、「互換性のレポート」画面が表示されます。

- ・「パーティション(C:)には十分な空き領域がありません。(以下省略)」
※ハードディスクの領域が不足している場合に表示されます。

解決方法1:

使用していないアプリケーションをアンインストールするなど、Cドライブの空き容量を増やした上で、【OSのインストール】1から再度行います。
Cドライブの容量を増やすことができない場合、パーティションサイズを変更することでCドライブの容量を増やすことができます。
詳しくは弊社サポートページ、「ハードディスクのパーティションサイズを変更する(Windows Vistaモデル)」をご確認ください。
<http://www.kjs-j.com/go/faq/>

解決方法2:

「アップグレードインストール」を行わずに、「新規(カスタム)インストール」を行います。
別紙【Windows7のインストール(新規(カスタム)インストール)】手順書を参照ください

9. 「Windowsのプロダクト キーを入力してください」画面が表示されます。「Windowsのプロダクト キー」は「Windows7 OSのDVD-ROMケースの裏」などに記載されています。
「Windowsのプロダクト キー」の入力完了後、「次へ(N)」をクリックします。
10. 「コンピュータの保護とWindowsの機能の向上が自動的に行われるように設定してください」画面が表示されますので、「推奨設定を使用します(R)」をクリックします。
11. 「日付と時間の設定を確認します」画面が表示されますので、表示されている時刻などが正しいことを確認し、「次へ(N)」をクリックします。
12. 「ワイヤレスネットワークへの接続」画面が表示された場合、「スキップ(K)」をクリックします。
13. Windowsのデスクトップ画面が表示されるまで、そのままお待ちください。
Windowsのデスクトップ画面が表示された場合、Windows7 OSのインストールは終了です。
引き続き、【各種ドライバのインストール】を行います。

■各種ドライバのインストール

※手順書はドライバの展開先が「d:\win7drv」として説明しております。

【チップセットドライバのインストール】

1. 「d:\win7drv\Chipset」フォルダ内の「setup」をダブルクリックします。
2. 「ユーザー アカウント制御」画面が表示されますので「はい(Y)」をクリックします。
3. 「セットアッププログラムへようこそ」画面が表示されますので、「次へ(N)>」をクリックします。
4. 「使用許諾契約書」画面が表示されますので、内容を確認の上、「はい(Y)」をクリックします。
5. 「Readmeファイル情報」画面が表示されますので、「次へ(N)>」をクリックします。
6. 「セットアップ完了」画面が表示されますので、「完了(F)」をクリックします。引き続き【ビデオドライバ】のインストールを行います。

【ビデオドライバのインストール】

1. 「d:\win7drv\Video」フォルダ内の「setup」をダブルクリックします。
2. 「ユーザー アカウント制御」画面が表示されますので「はい(Y)」をクリックします。
3. 「セットアッププログラムへようこそ」画面が表示されますので、「次へ(N)>」をクリックします。
4. 「使用許諾契約書」画面が表示されますので、内容を確認の上、「はい(Y)」をクリックします。
5. 「Readmeファイル情報」画面が表示されますので、「次へ(N)>」をクリックします。
6. インストールが行われます。しばらくお待ちください。
7. 「[次へ]をクリックして続行してください」メッセージが表示されましたら、「次へ(N)>」をクリックします。
8. 「セットアップ完了」画面が表示されますので、「完了(F)」をクリックします。
9. 「プログラム互換性アシスタント」画面が表示されますので、「このプログラムは正しくインストールされました」をクリックします。
10. 「スタート」メニューよりコンピュータの再起動を行います。デスクトップ画面が表示されたら、引き続き【KJS Utilities】のインストールを行います。

【KJS Utilitiesのインストール】

1. 「d:\win7drv\KJSUtilities」フォルダ内の「setup」をダブルクリックします。
2. 「ユーザー アカウント制御」画面が表示されますので「はい(Y)」をクリックします。
3. 「Welcome to the InstallShield(以下省略)」が表示されましたら「Next >」をクリックします。
4. 「Custom」をクリックし、黒い円が「Custom」に移動したことを確認します。

5. 「Next >」をクリックします。
6. インストールする機能一覧が表示されます。
お使いのモデルにより操作が異なります。
 - ・ Bluetoothなしモデルの場合 (SC3KX06A, SC3WX06Fなど)
Bluetoothのチェックを外します
 - ・ GPSなしモデルの場合 (SC3KX06GA, SC3WX06GAなどを除くモデル)
GPSのチェックを外しますチェックの内容を再確認し、「Next >」をクリックします。
7. 画面が切り替わりましたら、「Install」をクリックします。
8. インストールが行われます。しばらくお待ちください。
9. 「InstallShield Wizard Complete」画面が表示されます。
「Yes, I want to restart my computer now」が選択されていることを確認し、「Finish」をクリックします。
10. コンピュータが再起動し、デスクトップ画面が表示され、ハードディスクのステータスLEDが消灯するまでしばらくお待ちください。
11. 「Fn」キーを押しながら「ESC」キーを数回押し、「1024x600」モードに切り替えます。引き続き【サウンドドライバ】のインストールを行います。

【サウンドドライバのインストール】

1. 「d:\win7drv\Audio」フォルダ内の「setup」をダブルクリックします。
2. 「ユーザー アカウント制御」画面が表示されますので「はい(Y)」をクリックします。
3. 「Realtek High(以下省略)」が表示されましたら「次へ(N) >」をクリックします。
4. インストールが行われます。しばらくお待ちください。
5. 「InstallShield Wizard の完了」画面が表示されます。
「はい、今すぐコンピュータを再起動します。」が選択されていることを確認し、「完了」をクリックします。
6. コンピュータが再起動し、デスクトップ画面が表示されたら、引き続き【カメラドライバ】のインストールを行います。

【カメラドライバのインストール】

1. 「Fn」キーを押しながら「F5」キーを数回押し、カメラを有効に切り替えます。
2. 「d:\win7drv\Camera」フォルダ内の「InventecVideoClassPureUSB20PCCam_v5. 8. 53000. 200_WHQL」をダブルクリックします。
3. 「ユーザー アカウント制御」画面が表示されますので「はい(Y)」をクリックします。
4. 「USB Video Device(以下省略)」が表示されましたら「次へ(N) >」をクリックします。
5. インストールが行われます。しばらくお待ちください。

6. 「InstallShield Wizard の完了」画面が表示されます。「完了」をクリックします。
7. デスクトップ画面が表示されたら、引き続き【3in1メディアスロットドライバ】のインストールを行います。

【メディアスロットドライバのインストール】

1. 「d:\win7drv\MediaSlot」フォルダ内の「setup」をダブルクリックします。
2. 「ユーザー アカウント制御」画面が表示されますので「はい(Y)」をクリックします。
3. 「Genesys USB (以下省略)」が表示されましたら「次へ(N) >」をクリックします。
4. インストールが行われます。しばらくお待ちください。
5. 「InstallShield Wizard の完了」画面が表示されます。「完了」をクリックします。
7. 「Windowsの再起動」画面が表示されます。「はい、今すぐコンピュータを再起動します。」が選択されていることを確認し、「OK」をクリックします。
8. コンピュータが再起動し、デスクトップ画面が表示されたら、引き続き【タッチパッドドライバ】のインストールを行います。

【タッチパッドドライバのインストール】

1. 「d:\win7drv\TouchPad」フォルダ内の「setup」をダブルクリックします。
2. 「ユーザー アカウント制御」画面が表示されますので「はい(Y)」をクリックします。
3. 「ようこそ」画面が表示されますので「次へ(N) >」をクリックします。
4. 「使用許諾書の条項を確認する」画面が表示されますので、「同意する」をクリックし、「同意する」の右側に青い円が表示されるのを確認します。
5. 「次へ(N) >」をクリックします。
6. インストールが行われます。しばらくお待ちください。
7. 「セットアップ完了」画面が表示されます。「完了」をクリックします。
8. 「これらの変更を適用するにはコンピューターを再起動する必要があります。」画面が表示されますので「今すぐ再起動する(R)」をクリックします。
9. コンピュータが再起動し、デスクトップ画面が表示されたら、引き続き【タッチパネルドライバ】のインストールを行います。

【タッチパネルドライバのインストール】

1. 「d:\win7drv\TouchPanel」フォルダ内の「setup」をダブルクリックします。
2. 「ユーザー アカウント制御」画面が表示されますので「はい(Y)」をクリックします。
3. 「PenMount 6000 USB (以下省略)」画面が表示されますので「次へ(N) >」をクリックします。
4. 「ライセンス契約書」画面が表示されますので、内容を確認の上

「同意する(A)」をクリックします。

5. 「インストール先を選んでください。」画面が表示されますので「インストール」をクリックします。
6. インストールが行われます。しばらくお待ちください。
7. 「PenMount 6000 USB (以下省略)」画面が表示されますので、「今すぐ再起動する」が選択されていることを確認し、「完了(F)」をクリックします。
8. コンピュータが再起動し、デスクトップ画面が表示されますのでデスクトップ上の「PenMount Contron Panel」をダブルクリックします。
9. 「PenMount Contron Panel」画面が表示されますので「設定」をクリックします。
10. 「詳細な校正」をクリックします。
画面の指示に従い、スタイラスペンで画面上をタップしてください。
11. 校正が完了しましたら、「OK」をクリックします。
12. 「PenMount Contron Panel」画面が表示されますので「OK」をクリックします。
13. デスクトップ画面が表示されたら、引き続き【無線LANドライバ】のインストールを行います。

【無線LANドライバのインストール】

アップグレードインストール時は、環境が引き継がれるため再セットアップを行う必要はありません。
引き続き【LANドライバ】のインストールを行います。

【LANドライバのインストール】

1. 「Fn」キーを押しながら「F7」キーを数回押し、LANを有効にします。
2. 「d:\win7drv\LAN」フォルダ内の「setup」をダブルクリックします。
3. 「ユーザー アカウント制御」画面が表示されますので「はい(Y)」をクリックします。
4. インストールが行われます。しばらくお待ちください。
(画面上には何も表示されません。)
5. 「InstallShield Wizard の完了」画面が表示されますので「完了」をクリックします。
6. デスクトップ画面が表示されたら、引き続き【Bluetoothドライバ】のインストールを行います。

【Bluetoothドライバのインストール】

1. 本体手前のRFスイッチをオンになっていることを確認します。
2. 「Fn」キーを押しながら「F1」キーを数回押し、Bluetoothを有効にします。
3. 「d:\win7drv\Bluetooth」フォルダ内の「setup」をダブルクリックします。
4. 「ユーザー アカウント制御」画面が表示されますので「はい(Y)」をクリックします。

5. 「セットアップ言語の選択」画面が表示されますので「日本語(日本)」が表示されていることを確認し、「OK」をクリックします。
6. 「Bluesoleil 5.4 (以下省略)」画面が表示されますので「次へ(N) >」をクリックします。
7. 「使用許諾契約」画面が表示されますので「使用許諾契約の条項に同意します(A)」をクリックします。
8. 「次へ(N) >」をクリックします。
9. 「インストール先のフォルダ」画面が表示されますので「次へ(N) >」をクリックします。
10. 「プログラムをインストールする準備ができました」画面が表示されますので「インストール(I)」をクリックします。
11. インストールが行われます。しばらくお待ちください。
12. 「InstallShield ウィザードを完了しました」画面が表示されますので「完了(F)」をクリックします。
13. 「Bluesoleil 5.4 (以下省略)」画面が表示されますので「はい(Y)」をクリックします。
14. コンピュータが再起動し、デスクトップ画面が表示されましたら【各種ドライバのインストール】は完了です。
引き続き【アプリケーションソフトウェアのインストール】を行ってください。

■アプリケーションソフトウェアのインストール 【StationMobile5】 (TVチューナ搭載モデルのみ)

1. 下記URLより「Microsoft Visual C++ 2005 SP1再配布パッケージ」をダウンロードします。
<http://www.kjs-j.com/go/support/win7drv/vc2005sp1.html>
※Microsoft社のサイトに転送されます。
ダウンロードするファイル名は「vcredist_x86.exe」となります。
2. ダウンロードを行った「vcredist_x86.exe」をダブルクリックします。
3. 「開いているファイル - セキュリティの警告」画面が表示されますので「実行(R)」をクリックします。
4. 「Microsoft Visual C++ 2005 SP1再配布パッケージ」画面が表示されますので内容を確認の上、「はい(Y)」をクリックします。
5. 「ユーザー アカウント制御」画面が表示されますので「はい(Y)」をクリックします。
6. インストールが行われます。しばらくお待ちください。
7. ハードディスクのステータスLEDが消灯したのを確認します。
引き続き「StationMobile5」のインストールを行います。
8. 「d:¥win7drv¥TV」フォルダ内の「install」をダブルクリックします。
9. 「ユーザー アカウント制御」画面が表示されますので「はい(Y)」をクリックします。
10. 画面の指示に従ってインストールを行ってください。

【Adobe Reader】

以下のURLから最新版のプログラムをダウンロードしてください。
<http://get.adobe.com/jp/reader/otherversions/>
ダウンロード後は、画面の指示に従ってインストールを行ってください。

【ebi. BookReader3J】

「c:\%kjs」フォルダ内のebi. eBookReader3JはWindows7と互換性が無いためインストールを行わないでください。
以下のURLから最新版のプログラムをダウンロードしてください。
<http://www.ebookjapan.jp/ebj/reader/windows/>

OS変更後は別の端末と認識してしまうため、購入した書籍が読めなくなります。
購入した書籍はトランクルーム（50冊まで無料）を使用して復旧してください。

【マカフィー・PCセキュリティセンター】

「c:\%kjs」フォルダ内のウィルス対策ソフトウェアは、Windows7と互換性が無いためインストールを行わないでください。
以下のURLからマカフィーアカウントへログインを行い、Windows7対応版のプログラムをダウンロードしてください。
<https://home.mcafee.com/Secure/Protected/Login.aspx>

【GrandMap PC Navi for KOHJINSHA（GPS地図ソフト、GPS搭載モデルのみ）】

本体同梱のDVD-ROMよりインストールを行います。
画面の指示に従ってインストールを行ってください。
ソフトウェアインストール後、下記URLより更新版ソフトをダウンロードし、インストールしてください。
<http://www.grandmap.jp/kjs/download/index.html>

【メールソフト(Outlook Express、Windows Mail等)について】

メールソフトはWindows標準機能では提供されなくなりました。
OutlookExpress、Windows Mailの代替として、Windows Liveメールをインストールすることでメールを使用することができます。
Windows Liveメールは、以下のURLよりダウンロードすることができます。
<http://download.live.com/?mkt=ja-jp>
ダウンロード後は、画面の指示に従ってインストールを行ってください。

【その他アプリケーションソフトウェア】

アプリケーションソフトウェアをインストールされる時は事前に、Windows7への対応状況を確認後、インストールされることをお勧めいたします。
ソフトウェアによってはWindows7に対応していない場合があります、意図しない現象が発生する可能性があります。

■その他、補足事項

【Aero(エアロ)機能の使用について】

本機はWindows7のAero機能に対応しておりますが、モバイル環境で使用する場合、動作低下や動画がスムーズに再生されないなどの現象が発生することがあります。
その場合は「Windows7 ベーシック」または「Windowsクラシック」テーマをご使用ください。
(デスクトップ上で右クリック、「個人設定(R)」でテーマの設定画面が表示されます。)

【言語バーについて】

デスクトップ右下に表示される「言語バー」がフロート表示の場合、動画などの再生において、こま落ち等が発生することがあります。

「言語バー」を「最小化(タスクバーに固定する)」することで、こま落ちなどが改善することがあります。

【タブレット入力パネル タブについて】

タッチパネルが使用可能にもかかわらず、タブレット入力パネルが入力されない場合以下の操作を行ってください。

1. 「d:\win7drv\0ther」フォルダ内の「Tablet」をダブルクリックします。
2. 「タブレットPC入力パネル」が表示されますので、「ツール」→「オプション」を選択します。
3. 「開き方」タブ内の「入力パネル タブを使用する(I)」にチェックをつけ、「OK」をクリックします。

※「ペンが範囲外の場合でも、タブを表示する(O)」にチェックがついている場合、動画などの再生において、こま落ち等が発生することがあります。

■Windows7インストール後、WindowsVistaへ戻す場合

【緊急復旧CDの作成(Windows7での操作方法)】

Windows7のインストールを行うとユーザーズガイドに記載された方法でリカバリを行うことが出来なくなります。

WindowsVistaのリカバリを行う際は「緊急復旧CD」を使用し、インストールを行います。

DVDが読み書き可能な外付け光学ドライブを本体に接続し、「c:\kjs\EmergencyCD」

フォルダ内の「emergency.iso」ダブルクリックします。

画面の指示に従い「緊急復旧CD」を作成してください。

【緊急復旧CDの起動】

1. Windows7を起動し、デスクトップが表示されている状態で、DVDが読み書き可能な外付け光学ドライブを本体に接続し、「緊急復旧CD」を挿入します。
USBメモリやSDカードなどは、すべて取り外してください。
2. スタートメニューよりコンピュータの再起動を行います。
3. BIOSの画面(KOHJINSHAロゴ)が表示されますので、「F11」キーを数回押します。
4. 「Please select boot device:」が表示されますので、「↑」「↓」キーで外付け光学ドライブを選択し、「Enter」キーを押します。

※表示する内容は外付け光学ドライブの機器によって異なりますが、「HDD: (以下省略)」と「USB: (以下省略)」の2種類が表示されている場合、「USB: (以下省略)」のほうを選択(白地に青文字で表示)します。

5. 「Press any key to boot from CD or DVD.」が表示されたら「Enter」キーを押します。Windows7が起動した場合、「2」に戻ってコンピュータの再起動を行います。
6. リカバリのメニューが表示されます。
「ユーザーズガイド 4章-2 リカバリについて」の「リカバリを実行する」手順4より、リカバリを行ってください。